

ANAとヤマト、関東・関西間で旅行者向け当日配送

Edited By LogisticsToday On 2016/03/23

全日本空輸（ANA）とヤマト運輸は23日、訪日旅行者向け当日手ぶらサービス「セイムデイデリバリーサービス」のテスト運用を開始した。



このサービスは、東京と大阪・京都間で同じ日のうちに荷物を配送する「手ぶらサービス」で、テスト運用で得られた顧客の声や利用件数などのデータを分析し、旅行者のニーズに合った新サービスとして、実運用の開始を目指す。

国土交通省の報告書によると、訪日外国人はゴールデンルートの起点、終点となっている東京と大阪を主な滞在先とする旅行者が多く、6割が団体ツアーではなく、個人旅行として自ら大きな手荷物を持って日本国内を移動している。

また、宿泊先とホテル間などで手荷物の当日輸送のニーズが高いという調査結果もあるが、これまでそうしたニーズに対応する関東・関西間を当日中に輸送するサービスがなかったことから、旅行者の利便性向上に向けた新たな取り組みとして開始することにした。

利用料金は手荷物1個につき、2000円（税込）で、料金には専用カバーが含まれる。